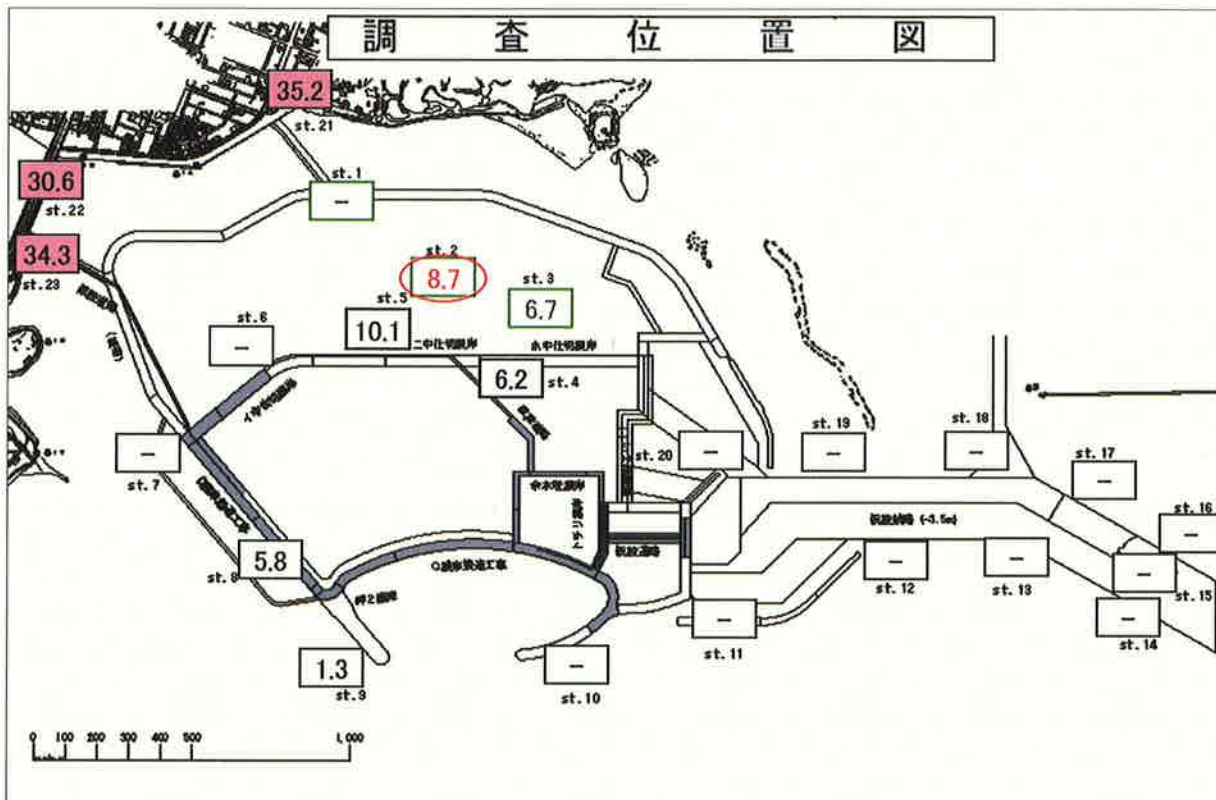


## 数値基準超過時における濁り(SS)の分布状況

平成 20年 7月 1日 (火) 10:00

気象状況	天気	風向	風力	潮汐	備考
	晴	NNW	2 ~ 3	下げ潮	



st.10~st.20は浚渫作業開始日より測定予定

濁り(SS)監視基準

□ クビレミドロ監視地点 st.1~3 7mg/L

○ 数値基準を超過した濁り(SS)が確認された地点

□ 工事の濁り監視地点 st.4~20 11mg/L

■ 濁り(SS)が11mg/Lを超えた地点

(st.21、22、23は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。)

工事の状況	イ中仕切工事	汚濁防止膜設置
	D護岸工事	裏埋材投入・均し
	二中仕切工事	裏埋材投入・均し

### 数値基準を超過した調査区域の状況

St.1付近において泡が見られた。

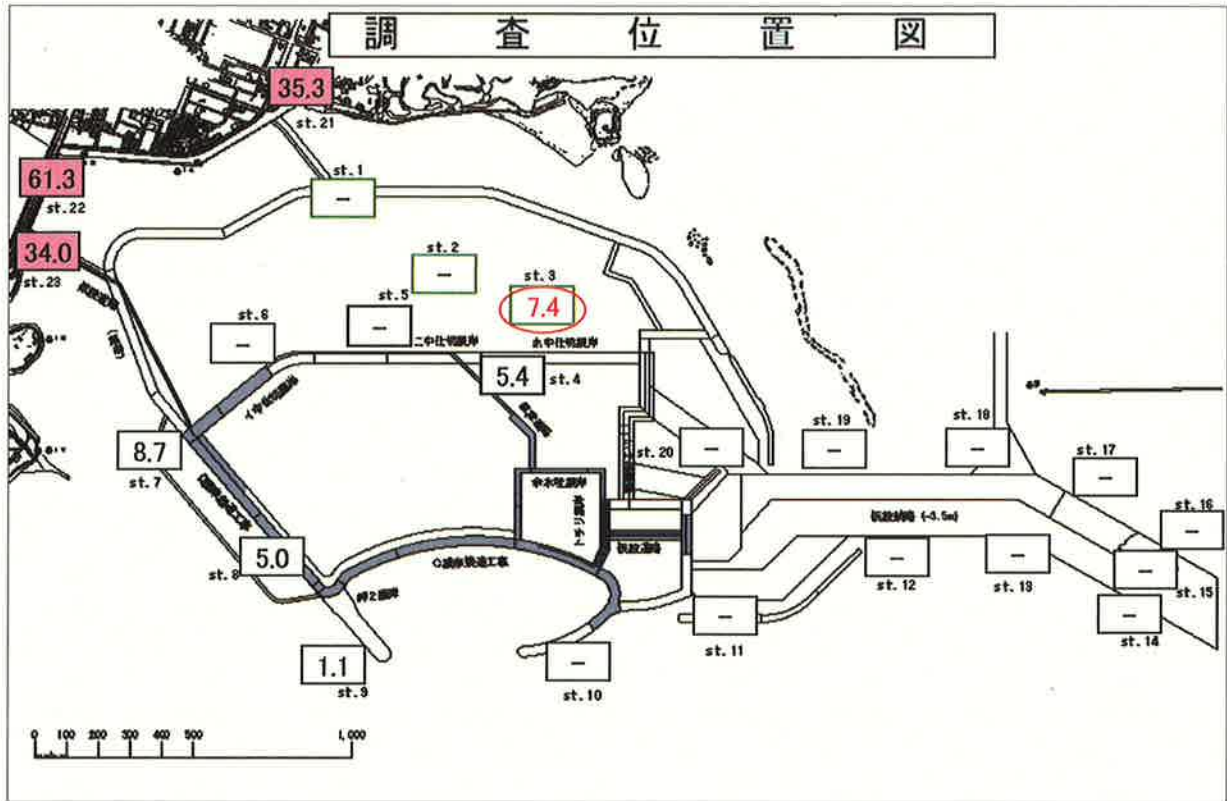
### 評価

補足として工事に近い場所で計測した値はSSで5.7であり、基準超過が確認された地点よりも低い値であった。  
 調査地点の水深は0.7mであり、西北西よりの風が強かったことから、風により発生した波が底質を巻き上げ、基準値を超過したものと考えられる。  
 また、調査時間帯が下げ潮時にあたった為、陸域(流入水路部)からの濁りが拡散し監視地点付近まで影響したのも、ひとつの原因と考えられる。

## 数値基準超過時における濁り(SS)の分布状況

平成 20年 7月 2日 (水) 10:00

気象状況	天気	風向	風力	潮汐	備考
	晴	SW	2 ~ 3	下げ潮	



st.10~st.20は浚渫作業開始日より測定予定

濁り(SS)監視基準

□ クビレミドロ監視地点 st.1~3 7mg/L

○ 数値基準を超過した濁り(SS)が確認された地点

□ 工事の濁り監視地点 st.4~20 11mg/L

■ 濁り(SS)が11mg/Lを超えた地点

(st.21、22、23は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。)

工事の状況	イ中仕切工事	裏埋材投入・均し
	D護岸工事	裏埋材投入・均し
	二中仕切工事	裏埋材投入・均し

### 数値基準を超過した調査区域の状況

St.3付近において白濁が見られた。

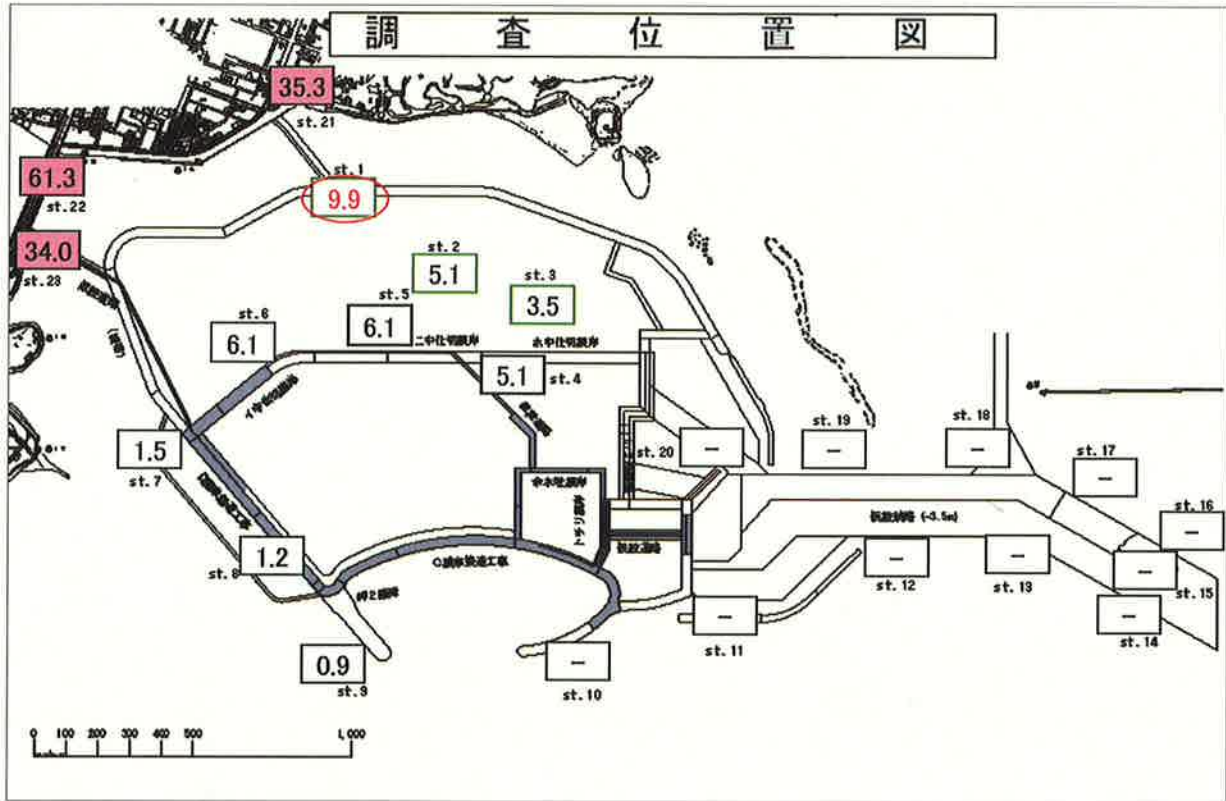
### 評価

工事箇所周辺における濁り(SS)は、基準超過が確認された地点よりも低い値であった。調査地点の水深は浅く(0.7m)、南西の風が強かったことから、風により発生した波が底質を巻き上げ、基準値を超過したものと考えられる。

## 数値基準超過時における濁り(SS)の分布状況

平成 20 年 7 月 2 日 (水) 15:00

気象状況	天気	風向	風力	潮汐	備考
	晴	W	2	上げ潮	大潮



st.10～st.20は浚渫作業開始日より測定予定

濁り(SS)監視基準

□ クビレミド口監視地点 st.1～3 7mg/L

○ 数値基準を超過した濁り(SS)が確認された地点

□ 工事の濁り監視地点 st.4～20 11mg/L

■ 濁り(SS)が11mg/Lを超えた地点

(st.21、22、23は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。)

工事の状況	イ中仕切工事	裏埋材投入・均し
	D護岸工事	裏埋材投入・均し
	二中仕切工事	裏埋材投入・均し

### 数値基準を超過した調査区域の状況

St.1付近において白濁が見られた。

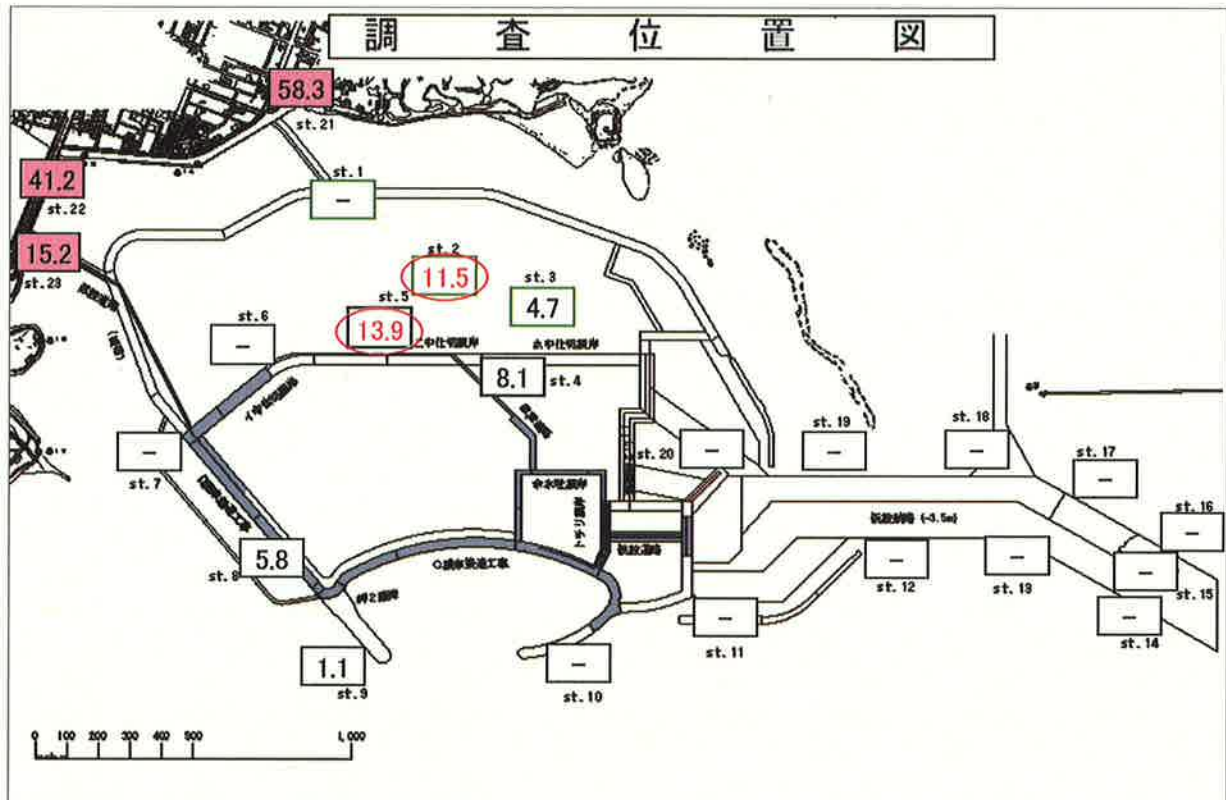
### 評価

工事箇所周辺における濁り(SS)は、基準超過が確認された地点よりも低い値であった。調査地点の水深は浅く(0.6m)、低潮位時の波の影響により底質を巻き上げ、基準値を超過したものと考えられる。

## 数値基準超過時における濁り(SS)の分布状況

平成 20年 7月 8日 (火) 15:00

気象状況	天気	風向	風力	潮汐	備考
	晴	E	2 ~ 3	下げ潮	



st.10～st.20は浚渫作業開始日より測定予定

濁り(SS)監視基準

□ クビレミドロ監視地点 st.1～3 7mg/L

○ 数値基準を超過した濁り(SS)が確認された地点

□ 工事の濁り監視地点 st.4～20 11mg/L

■ 濁り(SS)が11mg/Lを超えた地点

(st.21、22、23は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。)

工事の状況	イ中仕切工事	裏埋材投入・均し
	D護岸工事	裏埋材投入・均し
	二中仕切工事	裏埋材投入・均し

### 数値基準を超過した調査区域の状況

St.2、5付近において白濁が見られた。

### 評価

補足として工事に近い場所で計測した値はSSで8.6であり、基準超過が確認された地点よりも低い値であった。

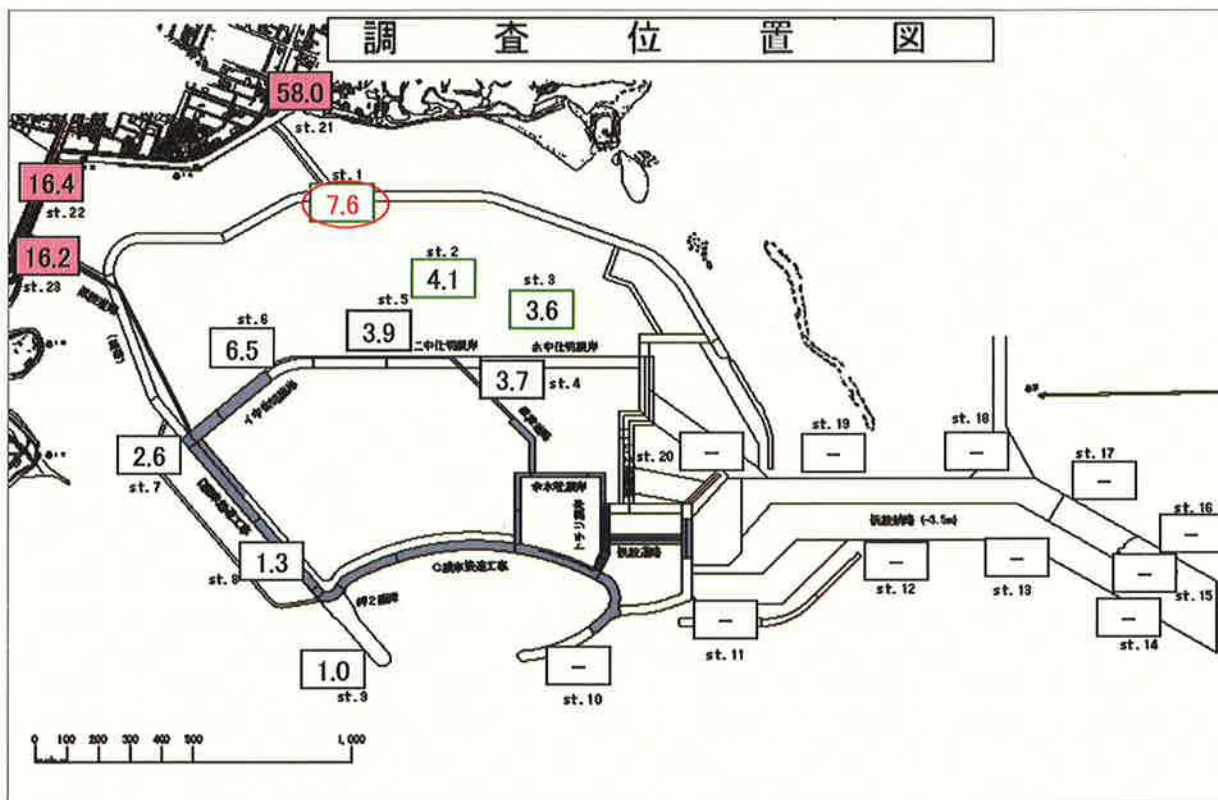
調査地点の水深は0.7mであり、東よりの風が強かったことから、風により発生した波と下げ潮による潮流が対峙し底質を巻き上げ、基準値を超過したものと考えられる。

また、調査時間帯が下げ潮時にあたった為、陸域(流入水路部)からの濁りが拡散し監視地点付近まで影響したのも、ひとつの原因と考えられる。

## 数値基準超過時における濁り(SS)の分布状況

平成 20年 7月 9日 (水) 10:00

気象状況	天気	風向	風力	潮汐	備考
	晴	NW ~ NNE	2 ~ 3	上げ潮	



st.10~st.20は浚渫作業開始日より測定予定

濁り(SS)監視基準

□ クビレミドロ監視地点 st.1~3 7mg/L

○ 数値基準を超過した濁り(SS)が確認された地点

□ 工事の濁り監視地点 st.4~20 11mg/L

■ 濁り(SS)が11mg/Lを超えた地点

(st.21、22、23は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。)

工事の状況	イ中仕切工事	裏埋材投入・均し
	D護岸工事	裏埋材投入・均し
	二中仕切工事	裏埋材投入・均し

**数値基準を超過した調査区域の状況**

St.1付近において白濁が見られた。

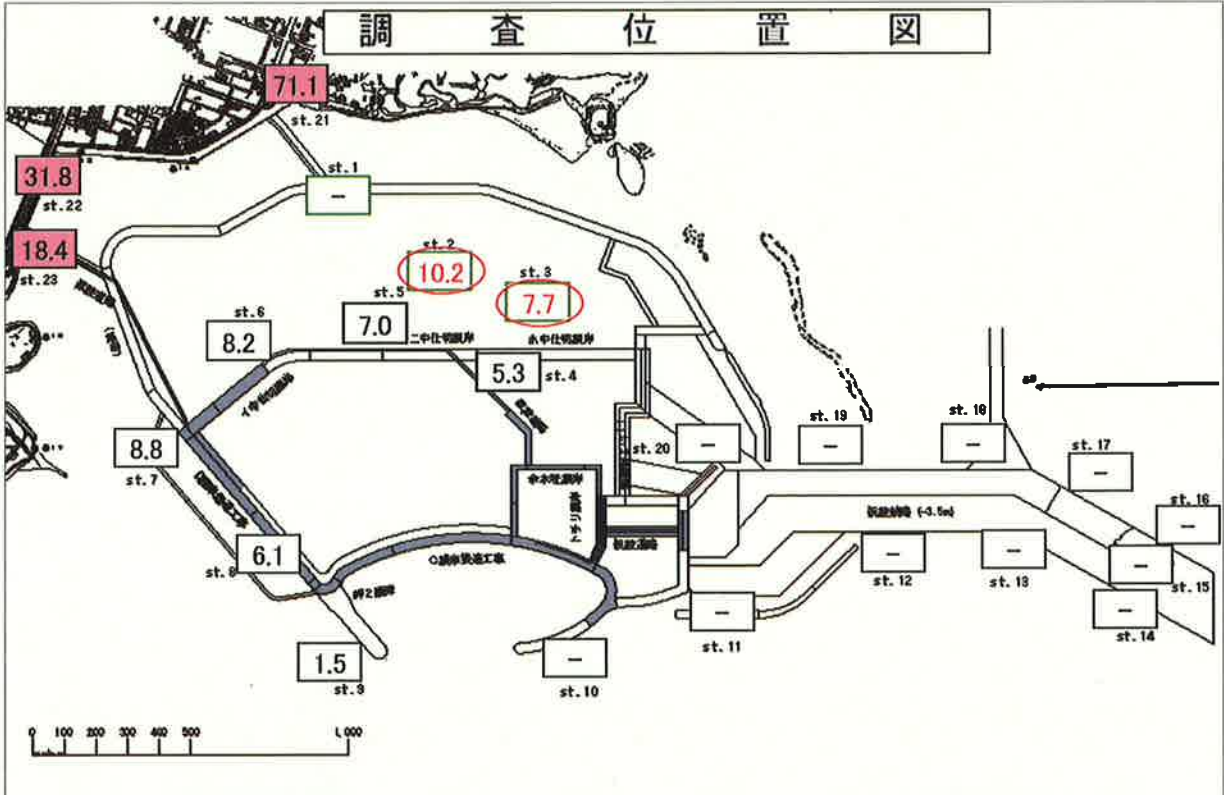
**評価**

工事箇所周辺における濁り(SS)は、基準超過が確認された地点よりも低い値であった。陸域(st.21)からも同様な白濁した濁りが確認されていることから、この濁りが拡散し基準値を超過したものと考えられる。

## 数値基準超過時における濁り(SS)の分布状況

平成 20年 7月 9日 (水) 15:00

気象状況	天気	風向	風力	潮汐	備考
	晴	NE ~ E	1 ~ 2	下げ潮	



st.10~st.20は浚渫作業開始日より測定予定

濁り(SS)監視基準

□ クビレミドロ監視地点 st.1~3 7mg/L

○ 数値基準を超過した濁り(SS)が確認された地点

□ 工事の濁り監視地点 st.4~20 11mg/L

■ 濁り(SS)が11mg/Lを超えた地点

(st.21、22、23は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。)

工事の状況	I中仕切工事	裏埋材投入・均し
	D護岸工事	裏埋材投入・均し
	二中仕切工事	裏埋材投入・均し

### 数値基準を超過した調査区域の状況

St.2~3付近において白濁が見られた。

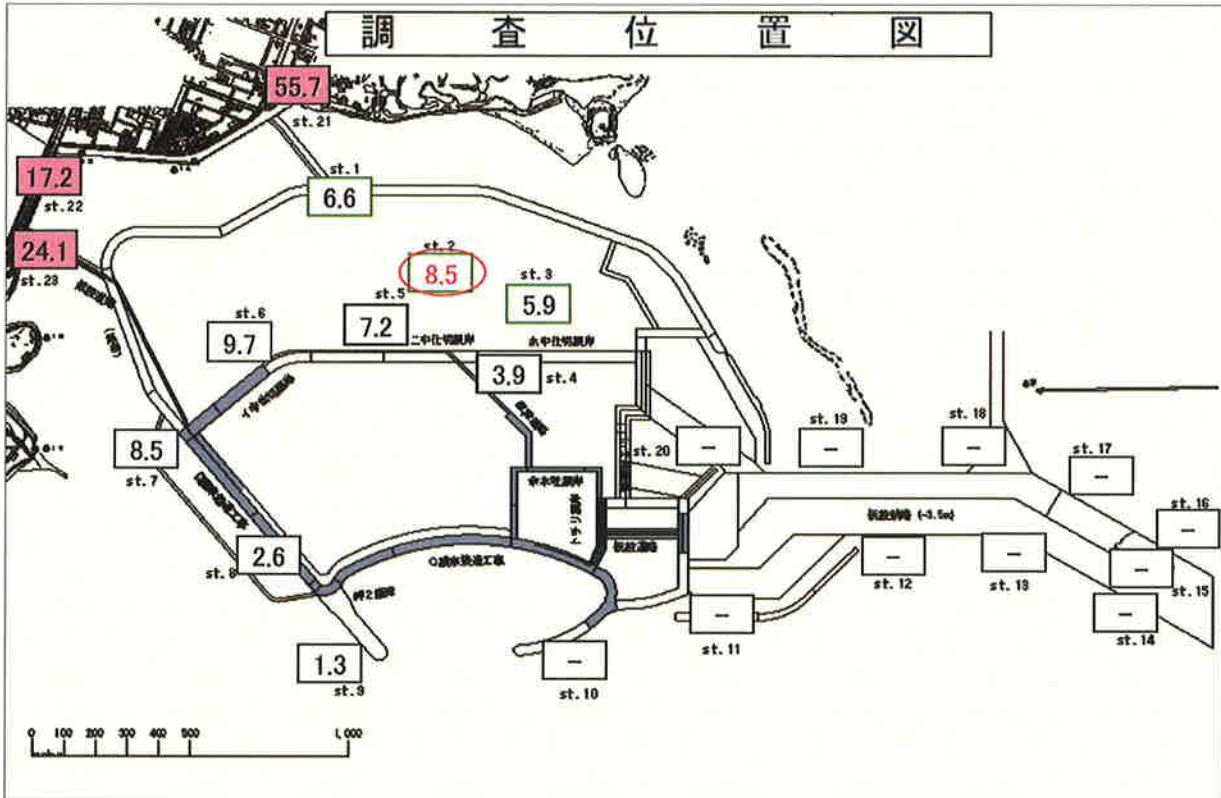
### 評価

工事箇所周辺における濁り(SS)は、基準超過が確認された地点よりも低い値であった。陸域(st.21)からの濁りが確認されていることから、この濁りが深掘部に滞留し、下げ潮の影響で拡散したことが基準値を超過したのと考えられる。

## 数値基準超過時における濁り(SS)の分布状況

平成 20 年 7 月 10 日 (木) 15:00

気象状況	天気	風向	風力	潮汐	備考
	晴	NW	2 ~ 3	下げ潮	



st.10~st.20は浚渫作業開始日より測定予定

濁り(SS)監視基準

□ クビレミド口監視地点 st.1~3 7mg/L

○ 数値基準を超過した濁り(SS)が確認された地点

□ 工事の濁り監視地点 st.4~20 11mg/L

■ 濁り(SS)が11mg/Lを超えた地点

(st.21、22、23は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。)

工事の状況	イ中仕切工事	裏埋材投入・均し
	D護岸工事	裏埋材投入・均し
	二中仕切工事	裏埋材投入・均し

### 数値基準を超過した調査区域の状況

St.2付近において白濁が見られた。

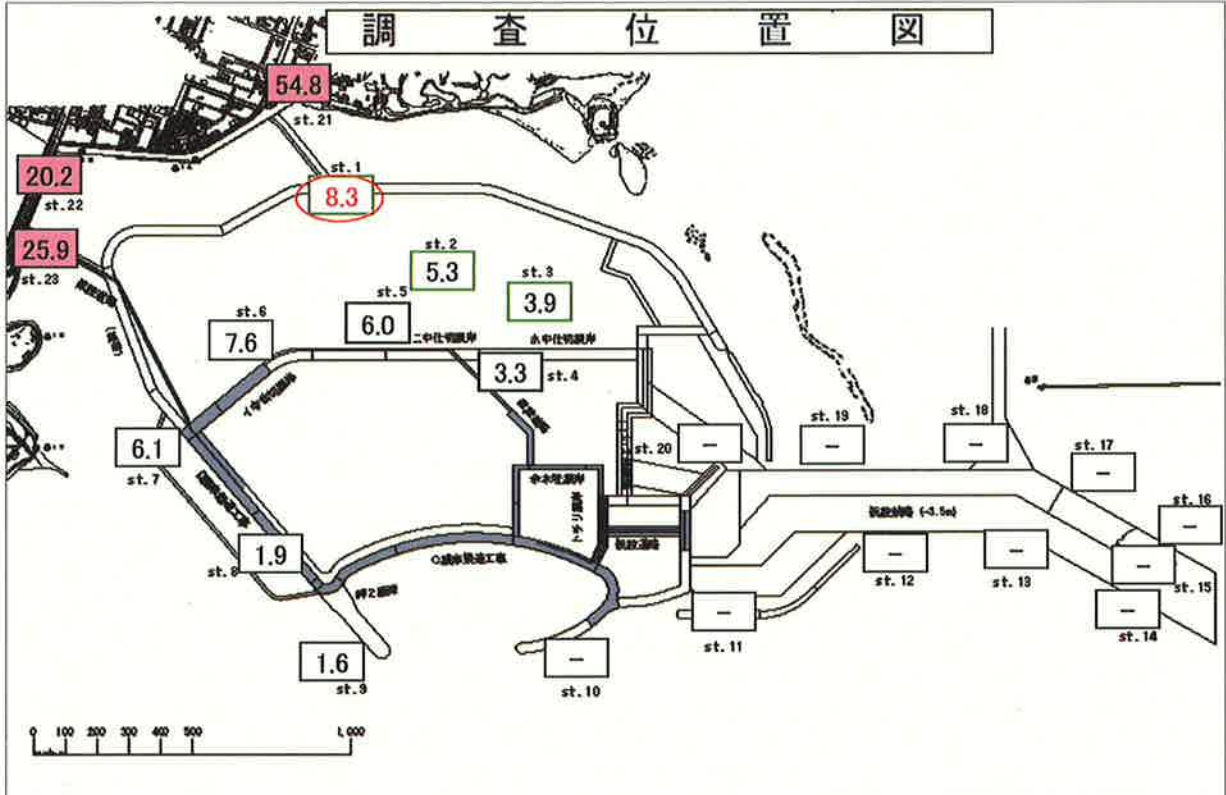
### 評価

工事箇所周辺における濁り(SS)は、基準超過が確認された地点よりも低い値であった。陸域(st.21)からの濁りが確認されていることから、この濁りが深掘部に滞留し、下げ潮の影響で拡散したことが基準値を超過したのと考えられる。

## 数値基準超過時における濁り(SS)の分布状況

平成 20年 7月 11日 (金) 15:00

気象状況	天気	風向	風力	潮汐	備考
	晴	NE ~ E	1 ~ 2	下げ潮	



st.10~st.20は浚渫作業開始日より測定予定

濁り(SS)監視基準

□ クビレミド口監視地点 st.1~3 7mg/L

○ 数値基準を超過した濁り(SS)が確認された地点

□ 工事の濁り監視地点 st.4~20 11mg/L

■ 濁り(SS)が11mg/Lを超えた地点

(st.21、22、23は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。)

工事の状況	イ中仕切工事	裏埋材投入・均し
	D護岸工事	裏埋材投入・均し
	二中仕切工事	裏埋材投入・均し

### 数値基準を超過した調査区域の状況

St1付近において強い濁りが見られた。

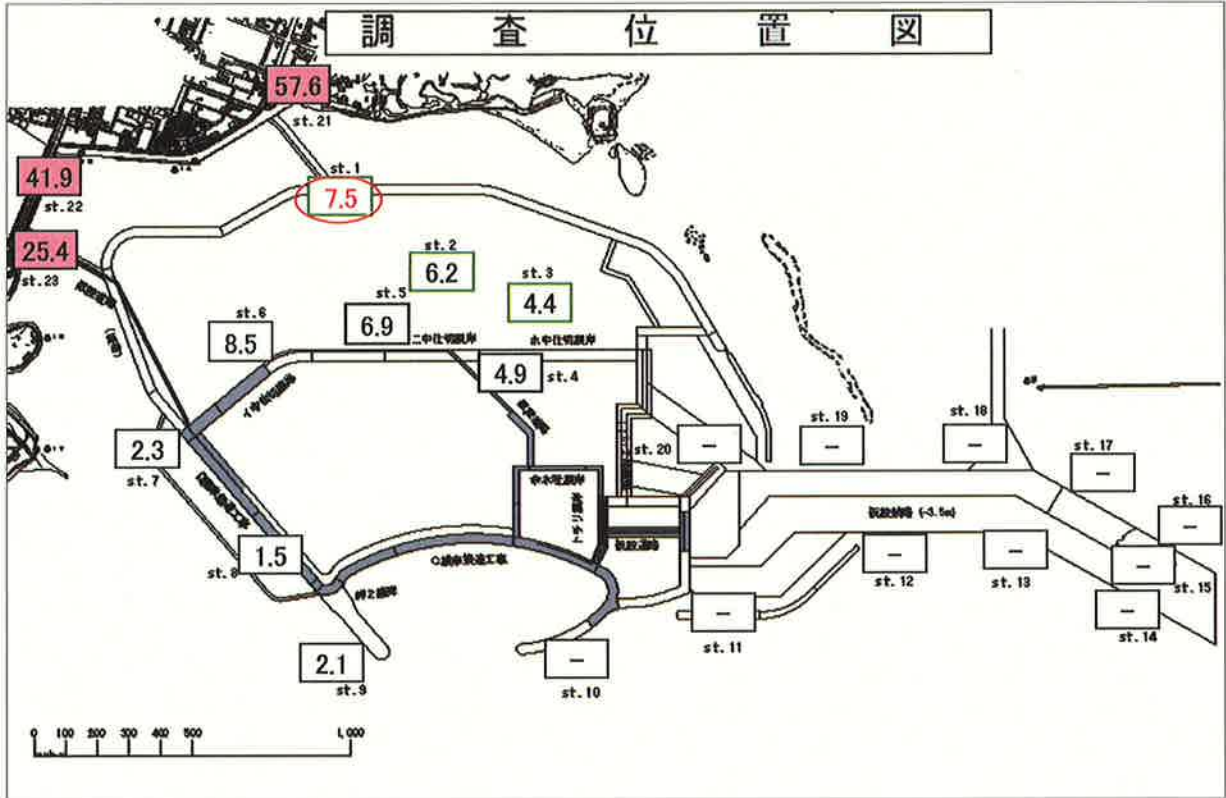
### 評価

工事箇所周辺における濁り(SS)は、基準超過が確認された地点よりも低い値であった。陸域(st.21)からの濁りが確認されていることから、この濁りが深掘部に滞留し、下げ潮の影響で拡散したことが基準値を超過したのと考えられる。

## 数値基準超過時における濁り(SS)の分布状況

平成 20年 7月 14日 (月) 15:00

気象状況	天気	風向	風力	潮汐	備考
	晴	E	1 ~ 3	上げ潮	



st.10～st.20は浚渫作業開始日より測定予定  
濁り(SS)監視基準

□ クビレミドリ監視地点 st.1～3 7mg/L

○ 数値基準を超過した濁り(SS)が確認された地点

□ 工事の濁り監視地点 st.4～20 11mg/L

■ 濁り(SS)が11mg/Lを超えた地点

(st.21、22、23は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。)

工事の状況	イ中仕切工事	汚濁防止膜設置
	D護岸工事	裹埋材投入・均し
	二中仕切工事	汚濁防止膜設置

### 数値基準を超過した調査区域の状況

St1付近において強い濁りが見られた。

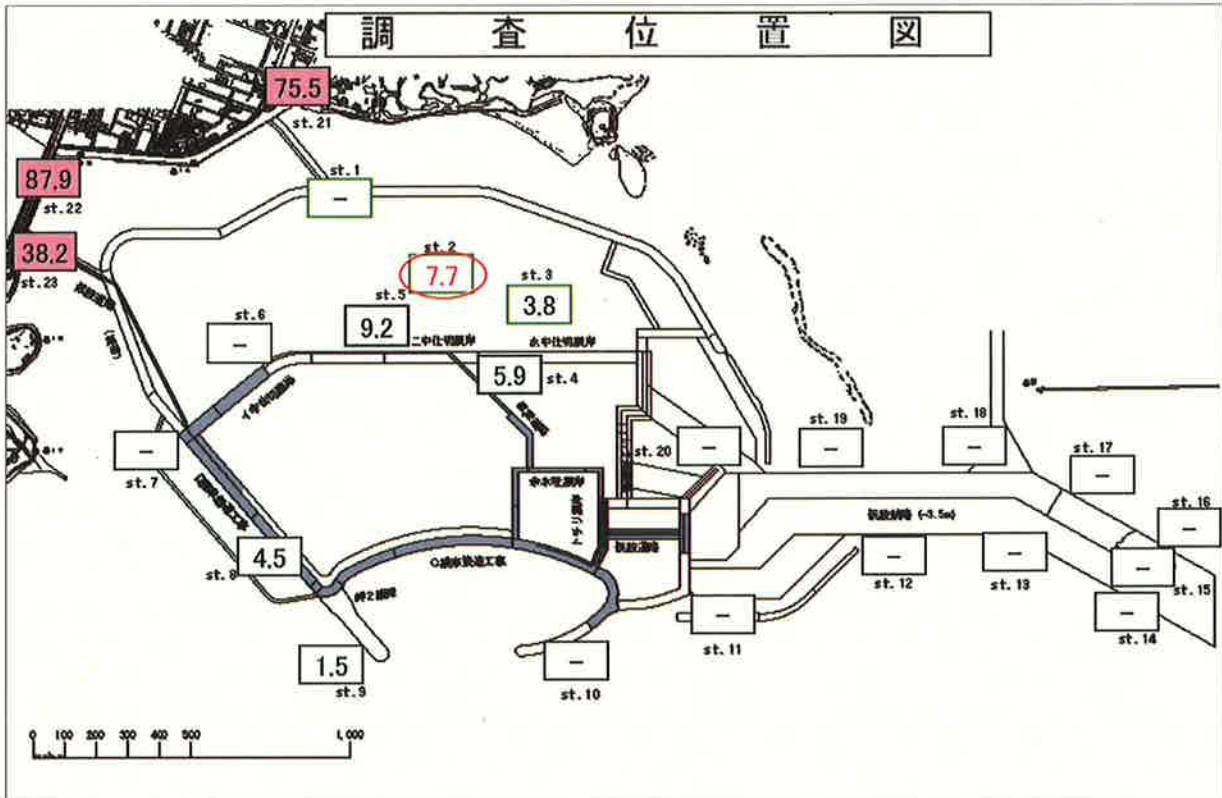
### 評価

基準値を超過した地点付近の作業は汚濁防止膜設置で、濁りが拡散する作業は行われていなかった。補足として工事に近い場所で計測した値はSSで5.6であり、基準超過が確認された地点よりも低い値であった。  
陸域(st.21～23)から高い濁りが確認されていることから、この濁りが拡散し基準値を超過したものと考えられる。

## 数値基準超過時における濁り(SS)の分布状況

平成 20 年 7 月 15 日 ( 火 ) 10:00

気象状況	天気	風向	風力	潮汐	備考
	晴	ESE ~ E	2 ~ 3	下げ潮	



st.10~st.20は浚渫作業開始日より測定予定

濁り(SS)監視基準

□ クビレミド口監視地点 st.1~3 7mg/L

○ 数値基準を超過した濁り(SS)が確認された地点

□ 工事の濁り監視地点 st.4~20 11mg/L

■ 濁り(SS)が11mg/Lを超えた地点

(st.21、22、23は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。)

工事の状況	I中仕切工事	裏埋材投入・均し
	D護岸工事	裏埋材投入・均し
	二中仕切工事	裏埋材投入・均し

### 数値基準を超過した調査区域の状況

浅海域において強い濁りが見られた。

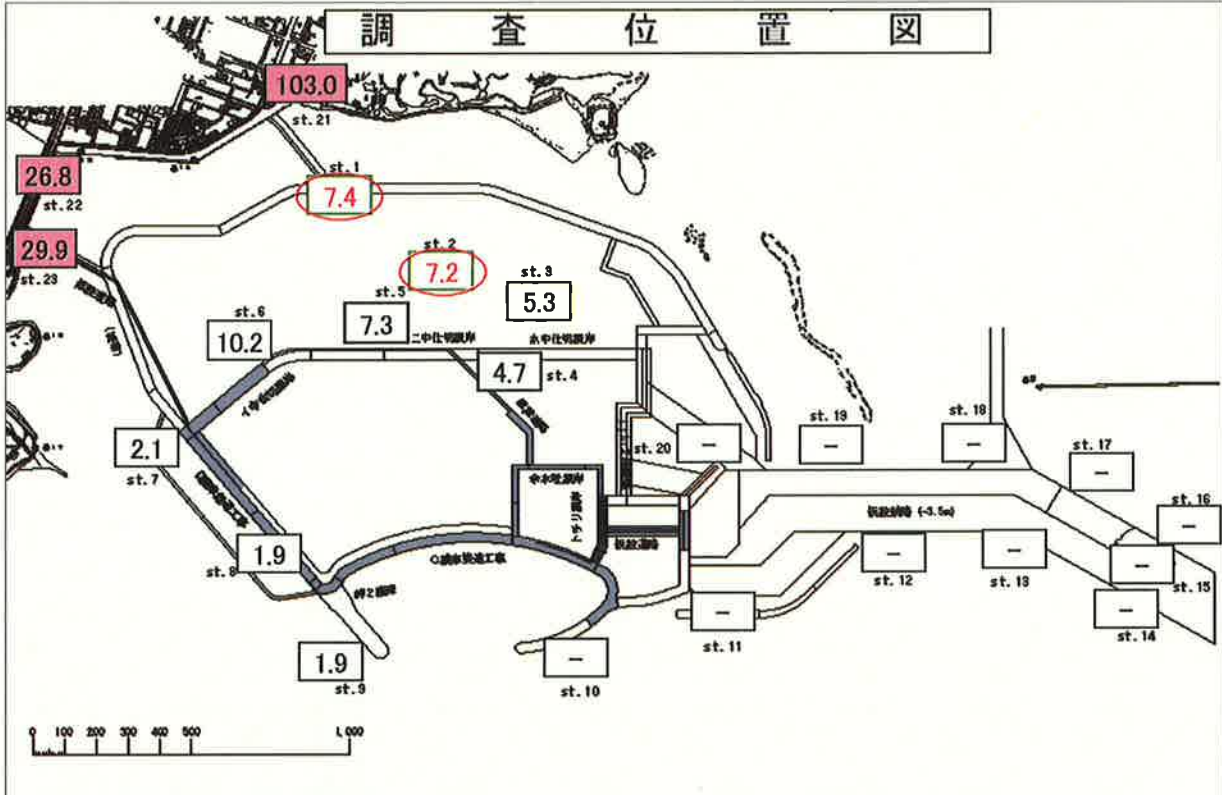
### 評価

補足として工事に近い場所で計測した値はSSで7.2であり、基準超過が確認された地点よりも低い値であった。  
陸域(st.21~23)から高い濁りが確認されていることから、この濁りが拡散し基準値を超過したものと考えられる。  
また、調査地点の水深が浅く(0.5m)、うねりが強かった為、底質を巻き上げたこともひとつの原因として考えられる。

## 数値基準超過時における濁り(SS)の分布状況

平成 20 年 7 月 15 日 ( 火 ) 15:00

気象状況	天気	風向	風力	潮汐	備考
	晴～曇	E	2 ~ 3	上げ潮	



st.10～st.20は浚渫作業開始日より測定予定

濁り(SS)監視基準

□ クビレミドロ監視地点 st.1～3 7mg/L

○ 数値基準を超過した濁り(SS)が確認された地点

□ 工事の濁り監視地点 st.4～20 11mg/L

■ 濁り(SS)が11mg/Lを超えた地点

(st.21、22、23は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。)

工事の状況	イ中仕切工事	裏埋材投入・均し
	D護岸工事	裏埋材投入・均し
	二中仕切工事	裏埋材投入・均し

### 数値基準を超過した調査区域の状況

浅海域において強い濁りが見られた。

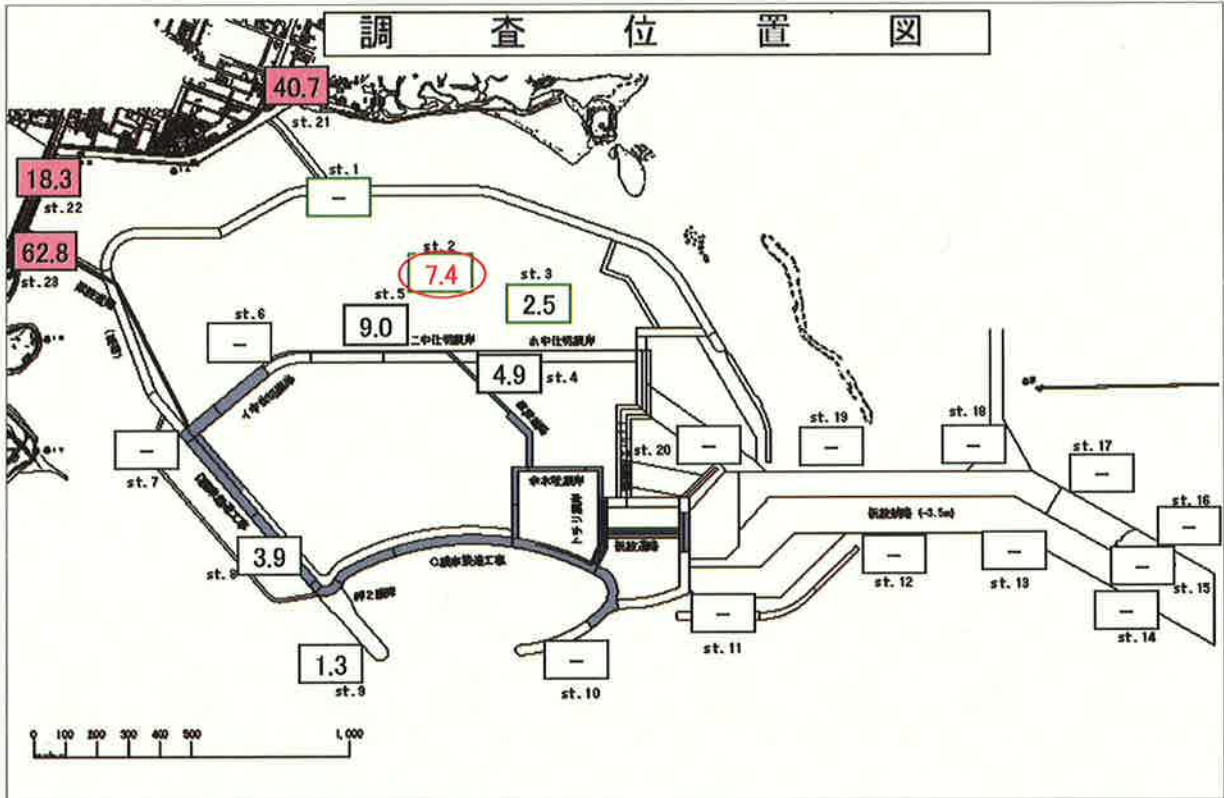
### 評価

補足として工事に近い場所で計測した値はSSで6.5であり、基準超過が確認された地点よりも低い値であった。  
陸域から高い濁りが確認されていることから、この濁りが拡散し基準値を超過したものと考えられる。

## 数値基準超過時における濁り(SS)の分布状況

平成 20年 7月 16日 (水) 10:00

気象状況	天気	風向	風力	潮汐	備考
	晴	ESE ~ SE	2 ~ 3	下げ潮	



st.10~st.20は浚渫作業開始日より測定予定

濁り(SS)監視基準

クビレミドロ監視地点 st.1~3 7mg/L

○ 数値基準を超過した濁り(SS)が確認された地点

工場の濁り監視地点 st.4~20 11mg/L

■ 濁り(SS)が11mg/Lを超えた地点

(st.21、22、23は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。)

工事の状況	イ中仕切工事	裏埋材投入・均し
	D護岸工事	裏埋材投入・均し
	二中仕切工事	裏埋材投入・均し

### 数値基準を超過した調査区域の状況

浅海域において強い濁りが見られた。

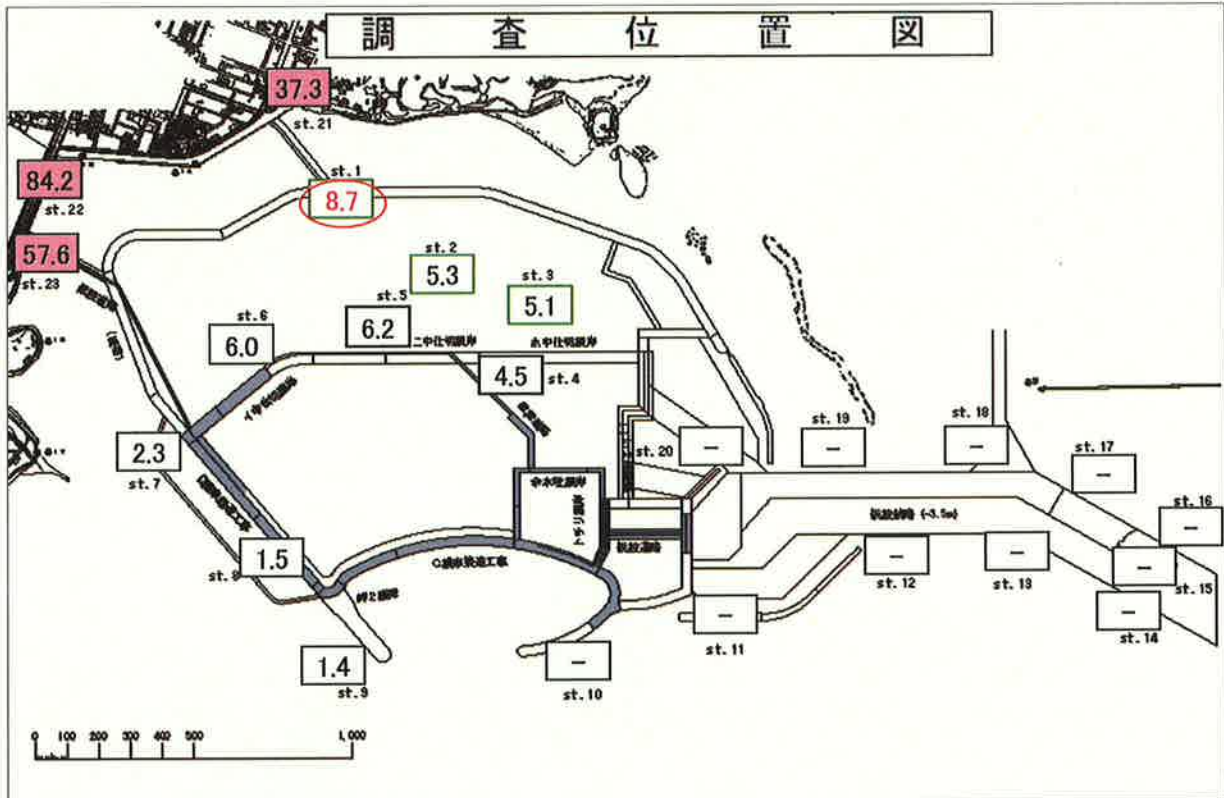
### 評価

補足として工事に近い場所で計測した値はSSで4.5であり、基準超過が確認された地点よりも低い値であった。  
陸域から高い濁りが確認されていることから、この濁りが下げ潮により拡散し基準値を超過したものと考えられる。

## 数値基準超過時における濁り(SS)の分布状況

平成 20年 7月 16日 (水) 15:00

気象状況	天気	風向	風力	潮汐	備考
	小雨～曇	SW	2～5	上げ潮	



st.10～st.20は浚渫作業開始日より測定予定

濁り(SS)監視基準

□ クビレミドロ監視地点 st.1～3 7mg/L

○ 数値基準を超過した濁り(SS)が確認された地点

□ 工事の濁り監視地点 st.4～20 11mg/L

■ 濁り(SS)が11mg/Lを超えた地点

(st.21、22、23は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。)

工事の状況	イ中仕切工事	裏埋材投入・均し
	D護岸工事	裏埋材投入・均し
	二中仕切工事	裏埋材投入・均し

### 数値基準を超過した調査区域の状況

浅海域において強い濁りが見られた。

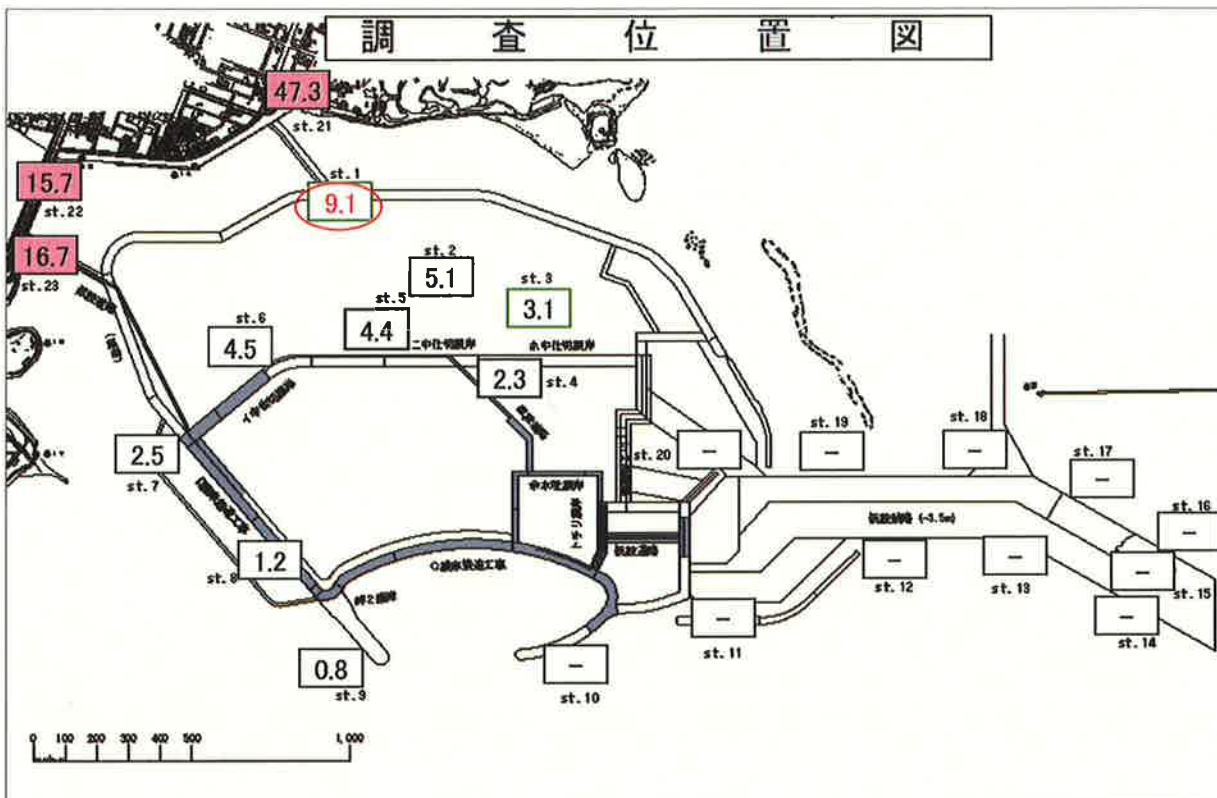
### 評価

工事箇所周辺における濁り(SS)は、基準超過が確認された地点よりも低い値であった。午前中の降雨の影響により陸域から高い濁りが確認されていることから、この濁りが拡散し基準値を超過したものと考えられる。

## 数値基準超過時における濁り(SS)の分布状況

平成 20年 7月 21日 (月) 10:00

気象状況	天気	風向	風力	潮汐	備考
	晴	WNW ~ NW	2 ~ 3	下げ潮	



st.10~st.20は浚渫作業開始日より測定予定

濁り(SS)監視基準

□ クビレミドロ監視地点 st.1~3 7mg/L

○ 数値基準を超過した濁り(SS)が確認された地点

□ 工事の濁り監視地点 st.4~20 11mg/L

■ 濁り(SS)が11mg/Lを超えた地点

(st.21、22、23は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。)

工事の状況	イ中仕切工事	裏埋材投入・均し
	D護岸工事	作業はなし
	二中仕切工事	裏埋材投入・均し

### 数値基準を超過した調査区域の状況

浅海域において強い濁りが見られた。

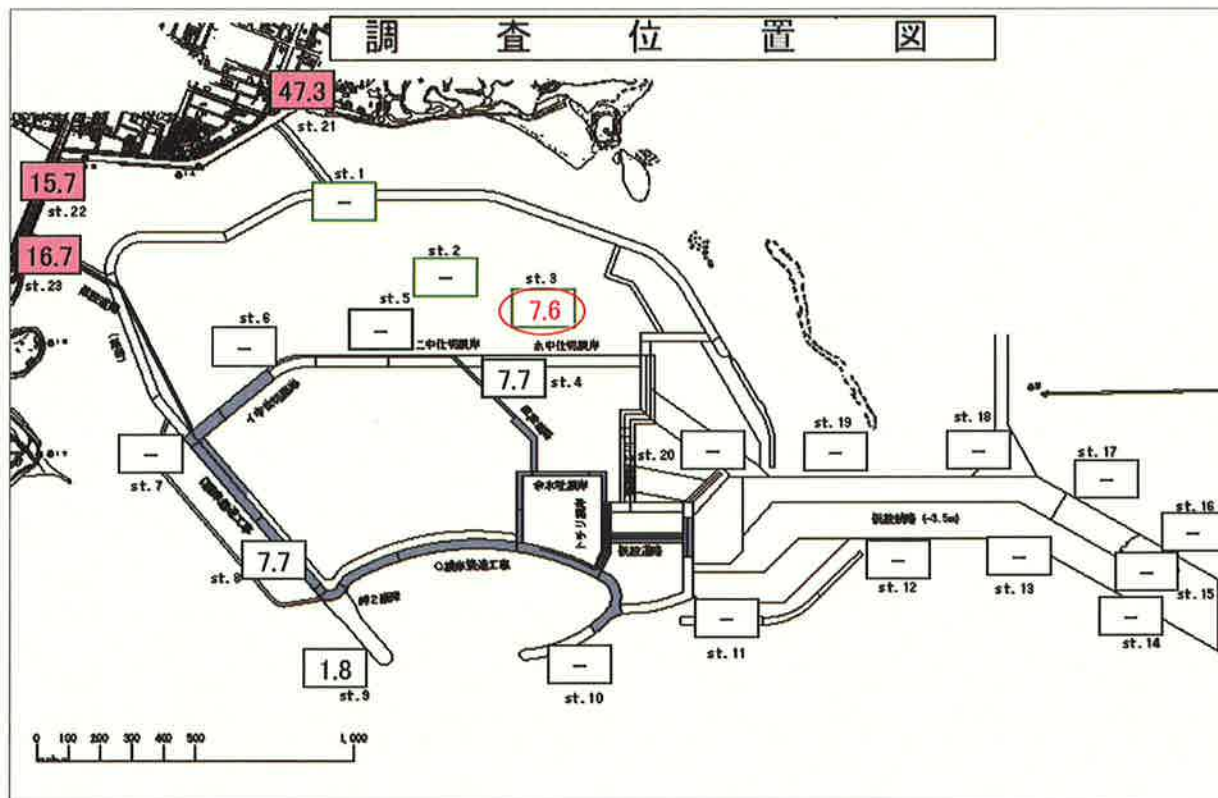
### 評価

工事箇所周辺における濁り(SS)は、基準超過が確認された地点よりも低い値であった。陸域(st.21)からの濁りが確認されていることから、この濁りが深掘部に滞留し、下げ潮にあわせて拡散したことが基準値を超過したものと考えられる。

## 数値基準超過時における濁り(SS)の分布状況

平成 20 年 7 月 21 日 ( 月 ) 15:00

気象状況	天気	風向	風力	潮汐	備考
	晴	NNW	2	干潮	



st.10～st.20は浚渫作業開始日より測定予定

濁り(SS)監視基準

□ クビレミドロ監視地点 st.1～3 7mg/L

○ 数値基準を超過した濁り(SS)が確認された地点

□ 工事の濁り監視地点 st.4～20 11mg/L

■ 濁り(SS)が11mg/Lを超えた地点

(st.21、22、23は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。)

工事の状況	イ中仕切工事	裏埋材投入・均し
	D護岸工事	作業はなし
	二中仕切工事	裏埋材投入・均し

### 数値基準を超過した調査区域の状況

浅海域において強い濁りが見られた。

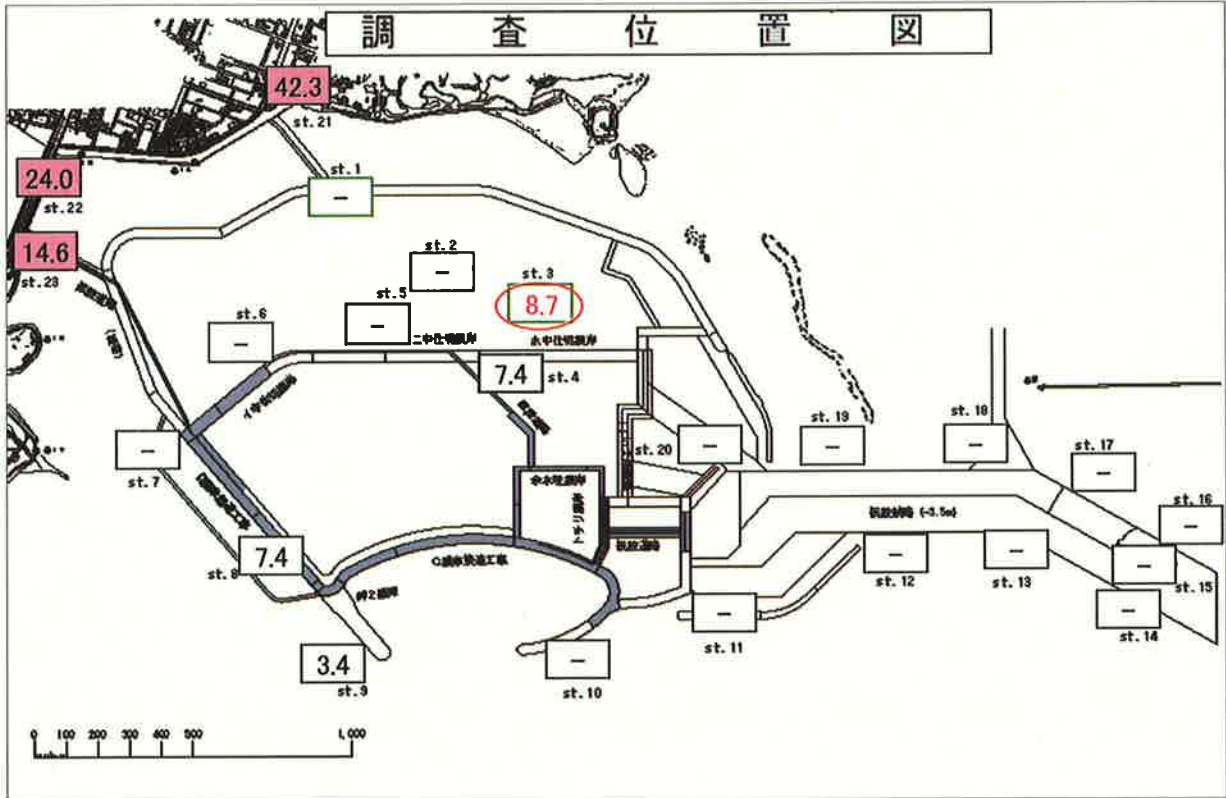
### 評価

調査を行った時間帯が干潮時であり、基準値を超過した地点の水深が0.9mであった。陸域(st.21)からの濁りが確認されており午前中から濁度が高ことから、この濁りが下げ潮時に拡散したと、調査が干潮時と重なったため基準値を超過したものと考えられる。

## 数値基準超過時における濁り(SS)の分布状況

平成 20年 7月 22日 (火) 15:00

気象状況	天気	風向	風力	潮汐	備考
	晴	NW	2	干潮	



st.10～st.20は浚渫作業開始日より測定予定

濁り(SS)監視基準

□ クビレミド口監視地点 st.1～3 7mg/L

○ 数値基準を超過した濁り(SS)が確認された地点

□ 工事の濁り監視地点 st.4～20 11mg/L

■ 濁り(SS)が11mg/Lを超えた地点

(st.21、22、23は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。)

工事の状況	イ中仕切工事	裏埋材投入・均し
	D護岸工事	汚濁防止膜設置
	二中仕切工事	裏埋材投入・均し

### 数値基準を超過した調査区域の状況

浅海域において強い濁りが見られた。

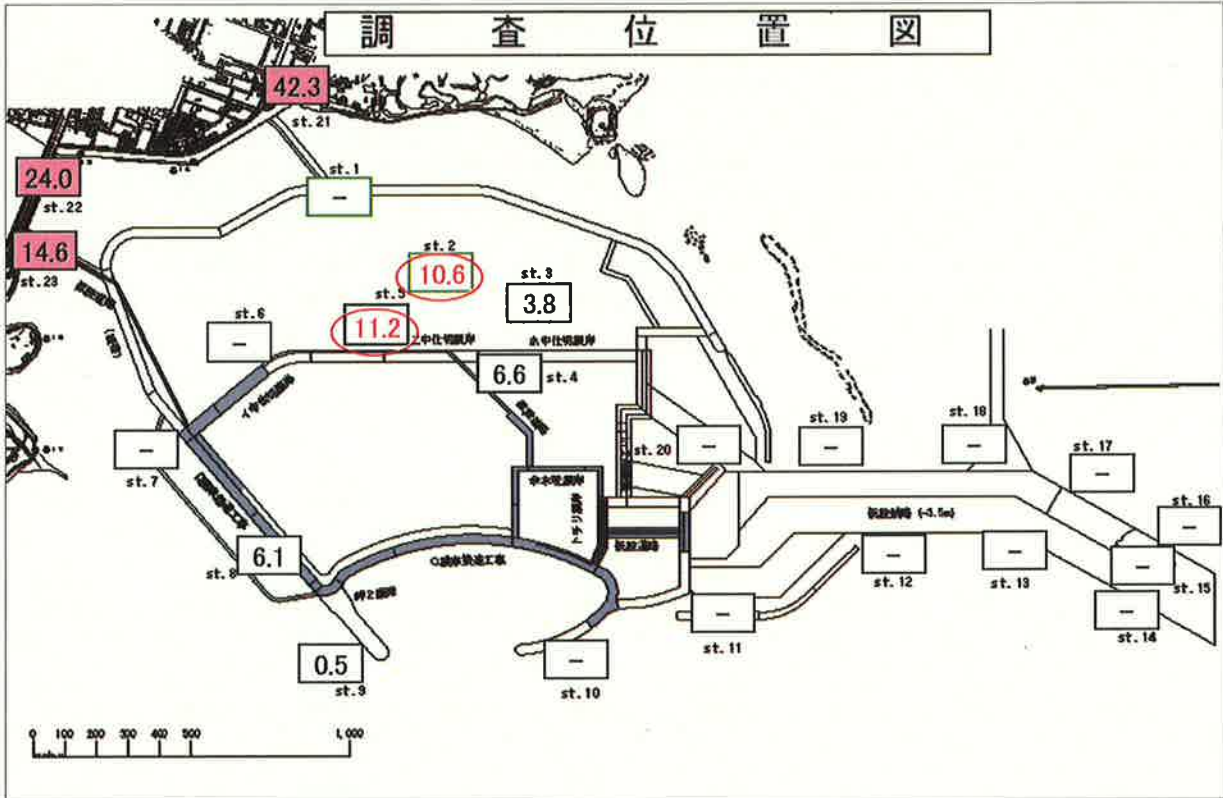
### 評価

工事箇所周辺における濁り(SS)は、基準超過が確認された地点よりも低い値であった。陸域(st.21)からの濁りが確認されていることから、この濁りが深掘部に滞留し下げ潮時に拡散したことから、調査が干潮時と重なったため基準値を超過したものと考えられる。

## 数値基準超過時における濁り(SS)の分布状況

平成 20年 7月 23日 (水) 15:00

気象状況	天気	風向	風力	潮汐	備考
	晴	ENE	3	下げ潮	



st.10～st.20は浚渫作業開始日より測定予定

濁り(SS)監視基準

□ クビレミド口監視地点 st.1～3 7mg/L

○ 数値基準を超過した濁り(SS)が確認された地点

□ 工事の濁り監視地点 st.4～20 11mg/L

■ 濁り(SS)が11mg/Lを超えた地点

(st.21、22、23は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。)

工事の状況	イ中仕切工事	裏埋材投入・均し
	D護岸工事	裏埋材投入・均し
	二中仕切工事	裏埋材投入・均し

### 数値基準を超過した調査区域の状況

浅海域において強い濁りが見られた。

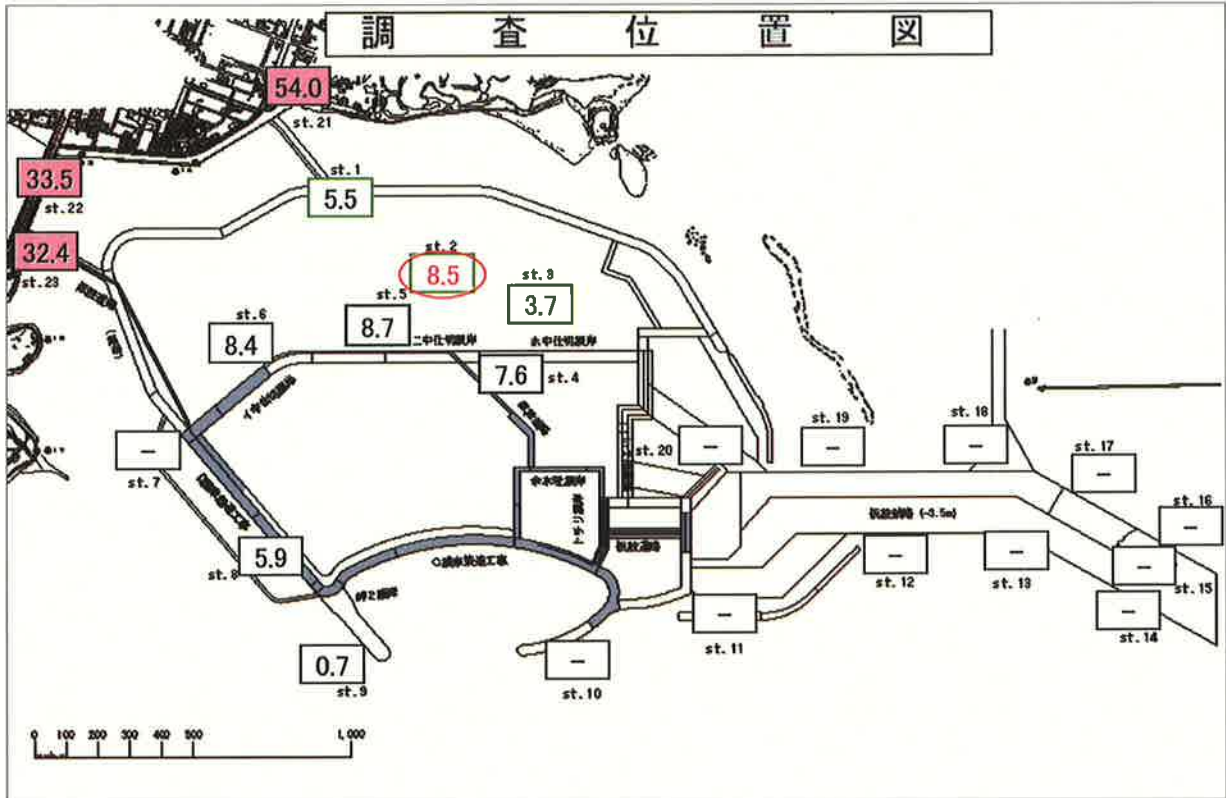
### 評価

補足として工事に近い場所で計測した値はSSで7.8であり、基準超過が確認された地点よりも低い値であった。  
陸域から高い濁りが確認されていることから、この濁りが深掘部に滞留し、下げ潮にあわせて拡散したことが基準値を超過したものと考えられる。

## 数値基準超過時における濁り(SS)の分布状況

平成 20 年 7 月 24 日 (木) 15:00

気象状況	天気	風向	風力	潮汐	備考
	晴	E	3	下げ潮	



st.10～st.20は浚渫作業開始日より測定予定

濁り(SS)監視基準

□ クビレミド口監視地点 st.1～3 7mg/L

○ 数値基準を超過した濁り(SS)が確認された地点

□ 工事の濁り監視地点 st.4～20 11mg/L

■ 濁り(SS)が11mg/Lを超えた地点

(st.21、22、23は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。)

工事の状況	イ中仕切工事	裏埋材投入・均し
	D護岸工事	裏埋材投入・均し
	二中仕切工事	裏埋材投入・均し

### 数値基準を超過した調査区域の状況

浅海域において強い濁りが見られた。

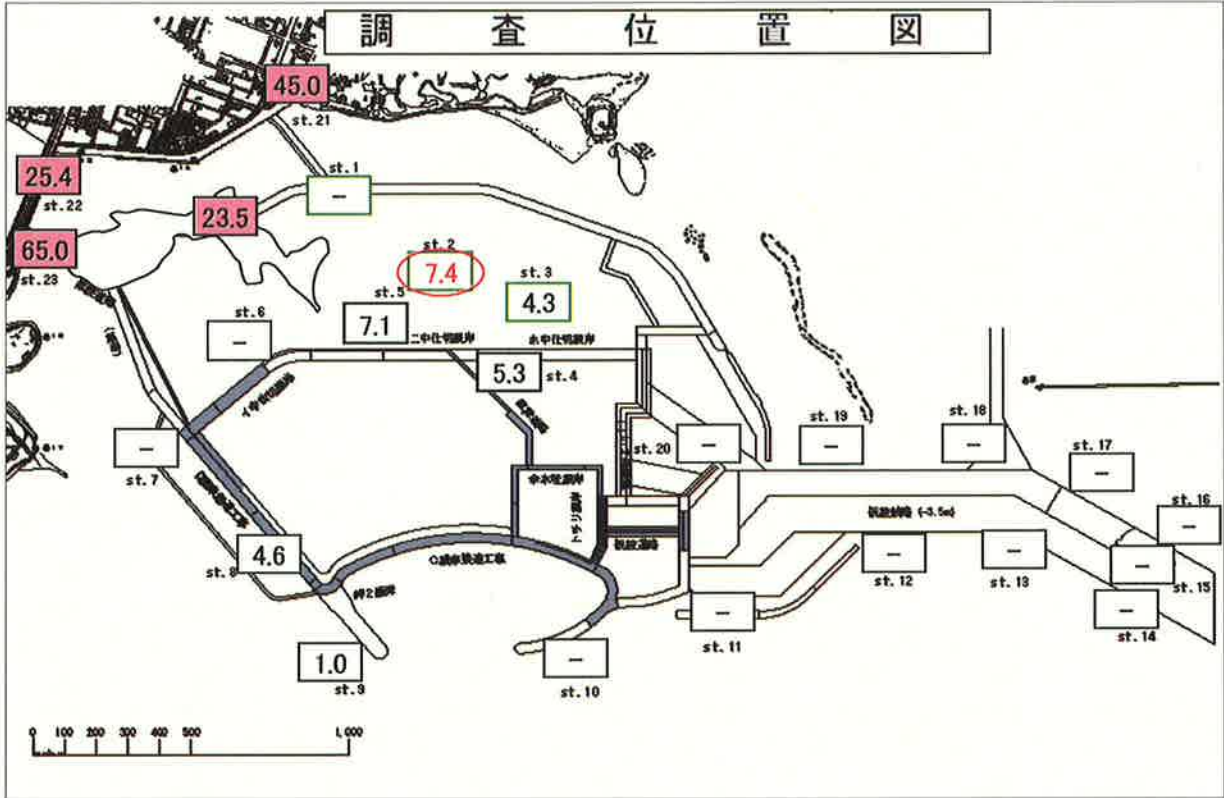
### 評価

補足として工事に近い場所で計測した値はSSで6.9であり、基準超過が確認された地点よりも低い値であった。  
陸域から高い濁りが確認されていることから、この濁りが深掘部に滞留し、下げ潮にあわせて拡散したことが基準値を超過したものと考えられる。

## 数値基準超過時における濁り(SS)の分布状況

平成 20年 7月 25日 (金) 15:00

気象状況	天気	風向	風力	潮汐	備考
	晴～曇	NNE	3 ~ 4	下げ潮	正午に降雨があった。



st.10～st.20は浚渫作業開始日より測定予定

濁り(SS)監視基準

クビレミド口監視地点 st.1～3 7mg/L

○ 数値基準を超過した濁り(SS)が確認された地点

工事の濁り監視地点 st.4～20 11mg/L

■ 濁り(SS)が11mg/Lを超えた地点

(st.21、22、23は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。)

工事の状況	イ中仕切工事	土のう製作
	D護岸工事	裏埋材均し
	二中仕切工事	土のう製作

### 数値基準を超過した調査区域の状況

浅海域において強い濁りが見られた。

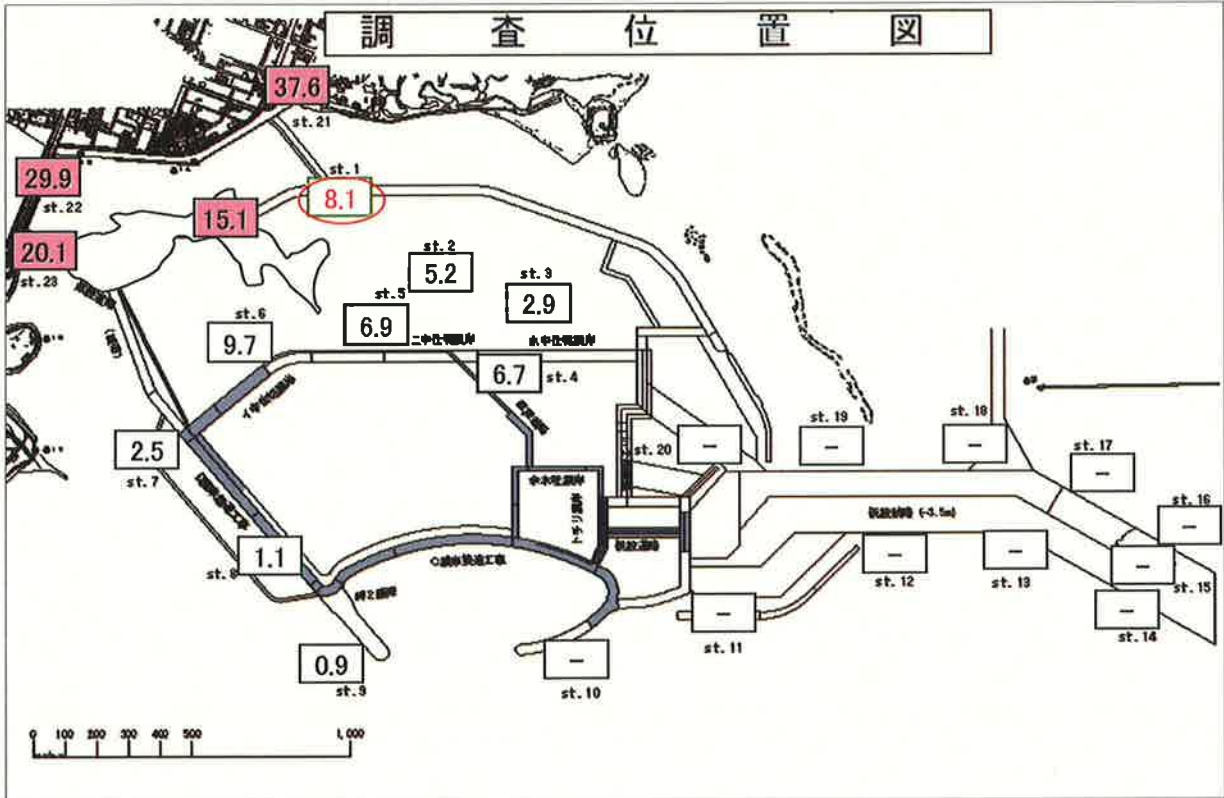
### 評価

工事箇所周辺における濁り(SS)は、基準超過が確認された地点よりも低い値であった。陸域(st.21)からの濁りが確認されていることから、この濁りが深掘部に滞留し、下げ潮にあわせて拡散したことが基準値を超過したものと考えられる。

## 数値基準超過時における濁り(SS)の分布状況

平成 20年 7月 30日 (水) 15:00

気象状況	天気	風向	風力	潮汐	備考
	晴	SSE	3 ~ 4	上げ潮	



st.10~st.20は浚渫作業開始日より測定予定  
濁り(SS)監視基準

クビレミドロ監視地点 st.1~3 7mg/L

数値基準を超過した濁り(SS)が確認された地点

工事の濁り監視地点 st.4~20 11mg/L

濁り(SS)が11mg/Lを超えた地点

(st.21、22、23は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。)

工事の状況	イ中仕切工事	土のう製作
	D護岸工事	作業はなし
	二中仕切工事	土のう製作

### 数値基準を超過した調査区域の状況

浅海域において強い濁りが見られた。

### 評価

工事箇所周辺における濁り(SS)は、基準超過が確認された地点よりも低い値であった。陸域からの濁りが深掘部に滞留し、この濁りが下げ潮時にあわせて拡散したことが基準値を超過したものと考えられる。  
なお、基準値を超過した地点付近の作業は土のう製作で、濁りが発生する作業は行われていなかった。